

取扱工事説明書

このたびは、TBC商品をご採用いただきまして、まことにありがとうございます。取付施工手順の際、商品の機能が十分に発揮できるようこの説明書をよくお読みのうえ、使用条件にそって正しく施工して下さるようお願いいたします。
また、この説明書は施工完了後に必ずお客様にお渡しください。

目次	ページ
1.安全上のご注意	1
2.器具の取付け	2
3.仕様・寸法図	4
4.構成図	5
5.使用上のご注意(お客様へ)	6

TBC FLAT SERIES

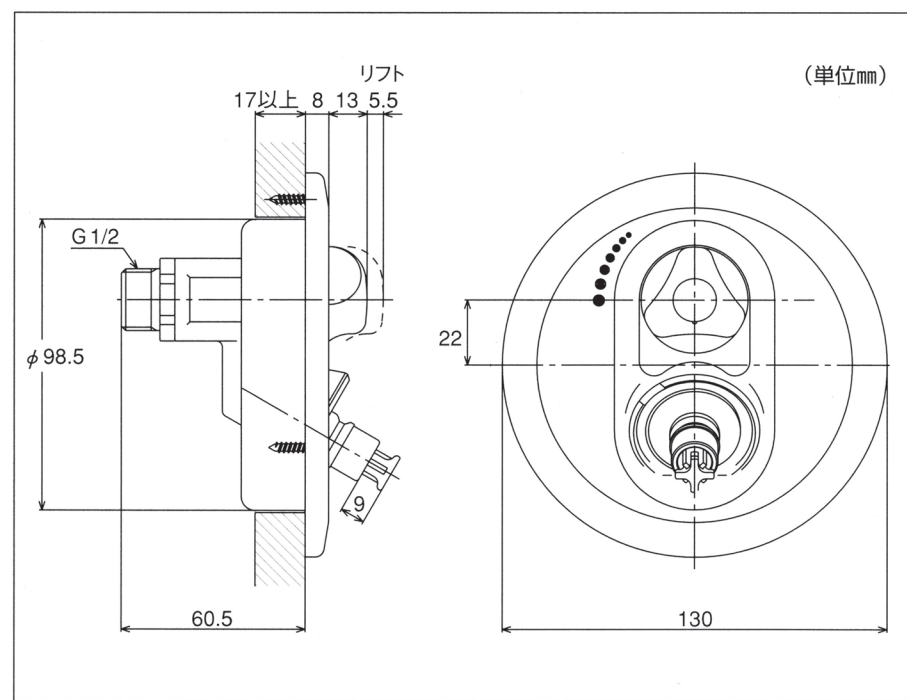
(水栓コンセント・キャビネット用単水栓)

キャビネット用単水栓・ホース接続

SP1600SA (緊急ストッパー・ウォーターハンマー緩衝機構付)
SC1600S (緊急ストッパー付き・逆止弁無)

3 仕様・寸法図

SP1600SA	逆止弁・緊急ストッパー付 ウォーターハンマー緩衝機構付	キャビネット用水栓コンセント(単水栓) ホース接続型
SC1600S	逆止弁無・緊急ストッパー付	



1 安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※施工完了後、試験運転を行い異常がないことを確認するとともに、説明書にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
又、この取付工事説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。

●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。

注意 この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●お守りいただく内容を次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
強制 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

＜施工前の確認事項＞

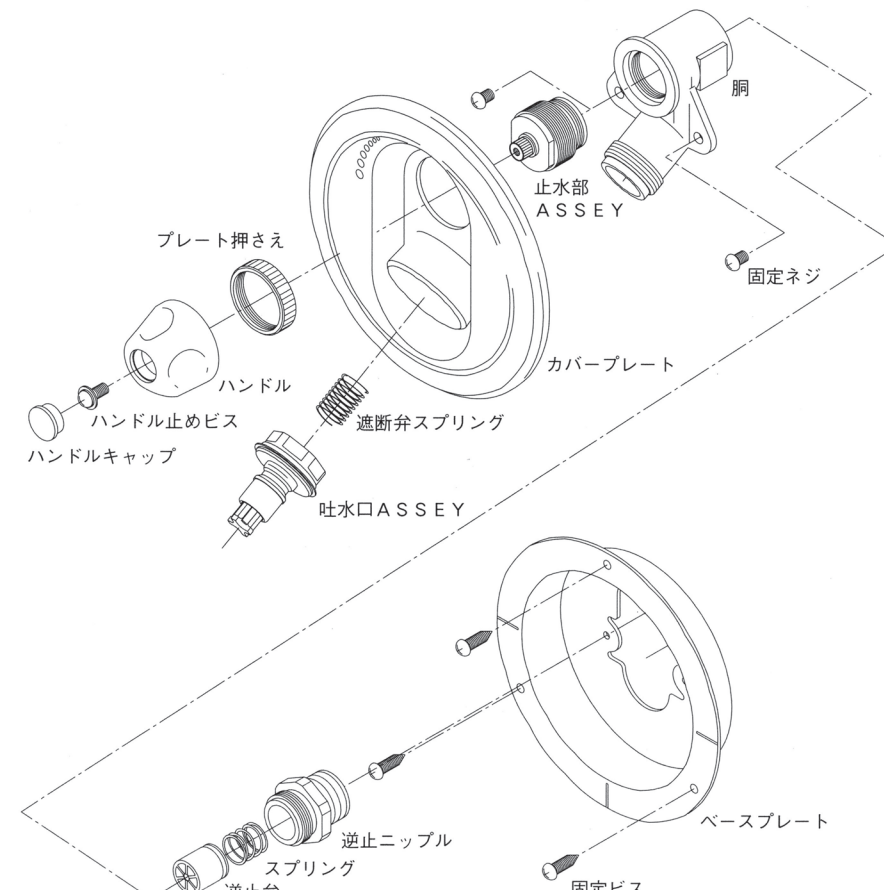
- 注意**
- 施工前に取付けるキャビネット内に配管ができる空間があるかご確認ください。
 - 取付けるキャビネットの側板が中空品でないことをキャビネットメーカーなどにご確認ください。
 - 施工前に部品の不足がないか構成図でご確認ください。

＜施工上の注意事項＞

施工時には、防護帽、防護眼鏡、手袋等を身に付けて作業を行ってください。切断した木片等だけがするおそれがあります。

施工の前には、「取扱工事説明書」を熟読し正しく施工してください。また、ご不明な点は弊社担当者と充分打ち合わせの上、実施してください。

4 構成図



2 器具の取付け

1.施工前の準備

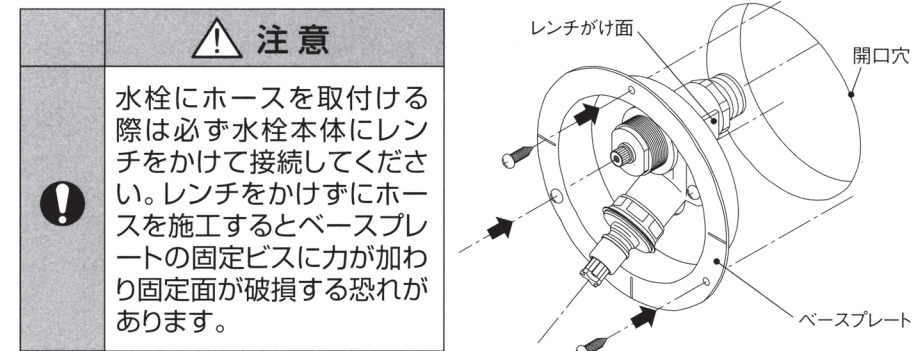
- 水栓取付け予定位置のキャビネット側板が中空品でないことをご確認ください。
- キャビネット側板の水栓取付け位置にφ100の穴を外部より開けて下さい。

注：穴を開ける際ホールソーのセンタードリルにバネが内蔵されている場合はバネを取り外してください。

- 注意**
- 側板に穴を開ける際は外側よりホールソーで開けてください。
 - ホールソーのセンタードリルにバネが内蔵されている場合、バネを取り外して使用してください。バネがあると開口終了直前に側板をはじき飛ばし、表面が割れる恐れがあります。

2.水栓の取付け

- 開口穴にベースプレートに装着された水栓を付属の固定ビスを使用し固定して下さい。この際ベースプレートつば部の溝を水平あわせの目安にしてください。
- 水栓本体をブレードホース等で接続してください。またその際は水栓本体のレンチかけ面にレンチをかけて施工してください。

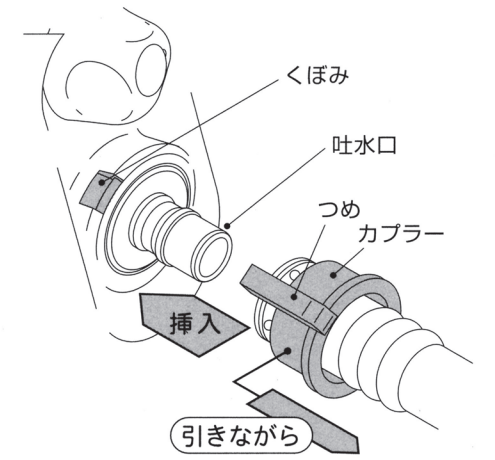


注意 水栓にホースを取付ける際は必ず水栓本体にレンチをかけて接続してください。レンチをかけずにホースを施工するとベースプレートの固定ビスに力が加わり固定面が破損する恐れがあります。

5 使用上のご注意(お客様へ)

■カプラーホースの接続

本製品は規格品のホース接続用カプラーに対応しています。(日本電気工業会規格JEM1206)カプラーホースを右図のように引きながら、水栓の吐水口に挿入してください。また、カプラーのつめはカプラーのくぼみへ引掛けてください。接続後はホースを軽く引張りホースが簡単に抜けないことを確認してください。



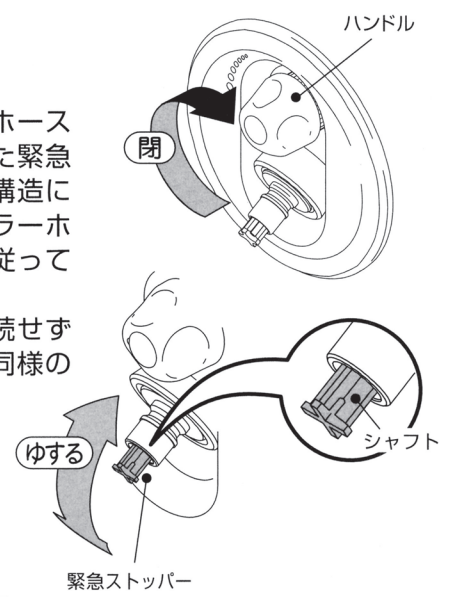
■ホースへの負荷について

本製品は設置後、洗濯機のホースを接続する際は極端な曲げが発生しないよう注意してください。

■洗濯機用カプラーホースが外れた時の対処法

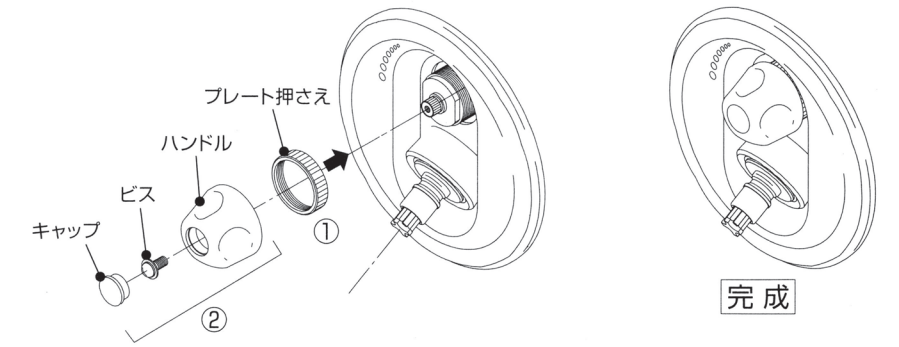
万が一、通水中に洗濯機用カプラーホースが外れた場合には吐水口に内蔵された緊急ストッパーが作動し、水が漏れない構造になっています。再度、洗濯機用カプラーホースを接続する場合は下記の要領に従って解除を行ってください。また、洗濯機用カプラーホースを接続せずに水栓のハンドルを開けた場合にも同様の作業を行ってください。

- 水栓のハンドルを右に回して水を止めてください。



3.完了

- 水栓の固定終了後プレート押さえでカバープレートを取付けてください。
- プレート押さえの取付け後ハンドルを取付けてください。



4.施工後の確認

【ハンドルについて】

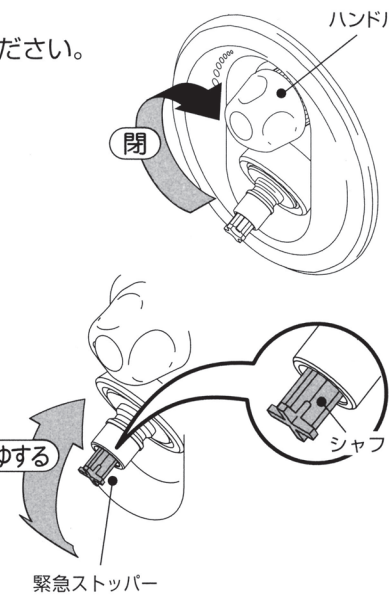
●ハンドルが閉まっている事を確認してください。

緊急ストッパーでも止水は可能ですが、万が一に備えハンドルは締めておいてください。

【緊急ストッパーについて】

●緊急ストッパーのシャフトを揺すって吐水口内部の水圧が抜けている事を確認してください。また、動かない場合は、元栓を閉じハンドルを開いてからシャフトを揺すってください。(元水圧が高い場合にはシャフトが固い場合があります。)

緊急ストッパーが固く動かない場合には、使用者側で洗濯機用カプラーホースを接続する際に、戸惑う場合がありますので、必ず緊急ストッパーは解除した状態で引き渡してください。



2. 吐水口に溜まった水がこぼれないように吐水口まわりにタオル等を設け、緊急ストッパーのシャフトを手などで揺すってください。(吐水口内部の水圧が抜けます)

●水圧が高く緊急ストッパーが動かない場合は元栓を閉じ、ハンドルを開いてからシャフトを揺すってください。

3. 前項の洗濯機用カプラーホースの接続に従って接続を行ってください。

＜洗濯機用カプラーホース取扱上の注意事項＞

注意 洗濯機用カプラーホースの接続の際は必ず水栓のハンドルを閉じてから行ってください。水の飛び散り及び部材破損の原因となり、漏水の原因となります。

■お手入れについて

水栓器具がいつまでも美しさを保つよう、次の要領でお手入れをしてください。

●普段は柔らかい布に水またはぬるま湯を浸し、よく絞った後汚れを拭き取って下さい。

●よごれのひどい場合は中性洗剤をぬるま湯で薄め、浸した柔らかい布でよごれを拭き取ってください。その後、柔らかい布で磨いてください。

注意 酸性洗剤・塩素系洗剤・鉱物系潤滑油・シンナー・ベンジンなどは樹脂部を傷めますので使用しないでください。本製品はハンドル部等に樹脂を使用しております。

修理の際はお求めの工事店にご依頼ください。なおご不明な点は最寄りの当社事業所までご相談ください。

水と暮らしを結ぶ
株式会社 タブチ 商品のお問合せは **0120-481-130**
〈本社/工場〉〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1-56
〈支店/営業所〉札幌・盛岡・仙台・北関東・新潟・千葉・土浦・西関東
TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210
首都圏・静岡・金沢・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡・南九州・沖縄
受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)